

# 「みんなできつくり育む 活気あふれる交流拠点都市 おげがわ」をめざして

——平成28年度施政方針と予算のあらまし——

2月23日から開催された3月定例会議で、平成28年度当初予算案が可決されました。

予算総額は、一般会計と特別会計を合わせて41億3千8百万円で、前年度に比べると4.6%の増額となっています。本年度の予算は、桶川市第五次総合振興計画の着実な取組みを基本とし、「桶川を元気にする44の宣言」の公約の理念である「桶川を元気にする」を踏まえ、「大規模プロジェクトの更なる推進」、「子どもが輝くまちづくりの推進」、「健康長寿のまちづくりの推進」および「安心・安全で快適なまちづくりの推進」の4分野に重点的な予算配分をすることにより、「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなできつくり育む 活気あふれる交流拠点都市 おげがわ」の実現をめざします。

## 平成28年度 施政方針（抜粋）



桶川市長  
小野 克典

市民の皆様への信頼を受け、市政のかじ取りを担わせていただいております。間もなく4年目を迎え、平成28年度は市長として1期目の任期を締めくくる年度となりました。

これまで、「元気で活力あるまちづくり」をキャッチフレーズに掲げ、市民の皆様との約束でございます。「桶川を元気にする44の宣言」の達成と行政サービスの向上に向け、自ら現場に赴き、市政に対する多くの声を拝聴しながら、積極的な事業展開を行ってまいりまして、現在、その成果が徐々に表れているものと感

じております。振り返りますと、平成27年度は、賑わい創出の場としての駅西口図書館のリニューアルオープンをはじめ、長年の懸案だった長久保踏切改修事業、新たな市民サービスとしてのパスポルト窓口の開設など、更なる市民サービスの向上に取り組むことができました。

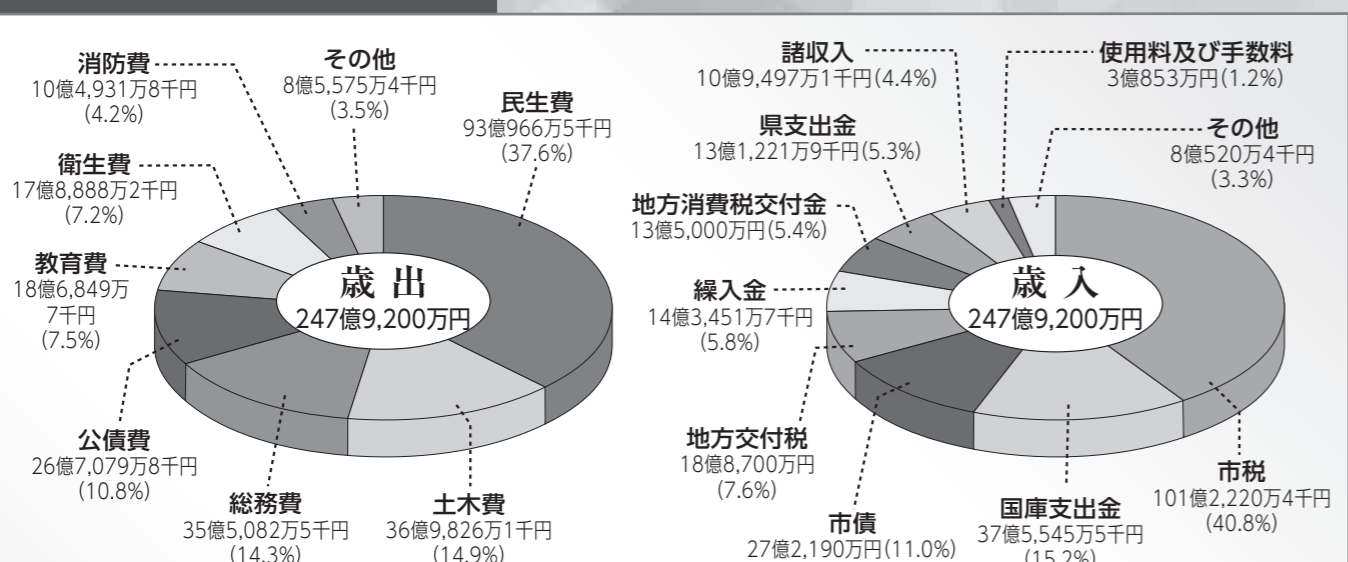
平成28年度の本市を取り巻く財政環境は、歳入の根幹をなす市税収入額が前年度比較で約7,800万円の増収を見込んでおり、4年続けてのプラス計上となる一方で、歳出においては、医療費や子ども子育て関連経費などの社会保障費の増加、高度経済成長期に整備された公共施設やインフラの維持・更新に要する経費が増加するなど、引き続き厳しい財政環境にあります。

あっても、市民ニーズに的確に対応した事業を、着実に実行していかねばなりません。人的にも財政的にも大変厳しい状況を迎えておりますが、ここが踏ん張り所であると考

えております。そこで、平成28年度の市政の運営にあたりましては、桶川市第五次総合振興計画の着実な取組みを基本とし、中長期的な施策展開を見据えた予算を編成するため、「桶川を元気にする44の宣言」の理念である「桶川を元気にする」を踏まえ、「大規模プロジェクトの更なる推進」、「子どもが輝くまちづくりの推進」、「健康長寿のまちづくりの推進」および「安心・安全で快適なまちづくりの推進」の4点を重点的に取り組むべき分野とし、その推進に向け優先的に予算措置を講じたところがございます。

今後とも市民の皆様には、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

## 当初予算のあらまし



### 一般会計 内訳

#### 歳入

歳入総額は、247億9,200万円で、前年度より8.3%増加しています。

歳入で最も多いのは、市税（市市民税、固定資産税など）で40.8%を占め、101億2,220万4千円を見込んでいます。次に多いのが国庫支出金で37億5,545万5千円となっており、54.5万5千円となっています。以下、市債、地方交付税繰入金、地方消費税交付金、県支出金、と続いています。

#### 歳出

歳出総額も歳入と同じ247億9,200万円で、前年度より8.3%増加しています。歳出で最も多いのは、民生費の93億966万5千円で37.6%を占め、次に、土木費36億9,826万1千円、以下、総務費、公債費、教育費、衛生費、と続いています。

## 会計別の予算

（単位：千円）

会計名	予算額	前年度比
一般会計	24,792,000	8.3%
特別会計	16,646,000	△8.0%
国民健康保険特別会計	9,132,000	0.4%
公共下水道事業特別会計	1,967,000	△8.0%
介護保険特別会計	4,625,000	0.5%
後期高齢者医療特別会計	922,000	6.5%
合計	41,438,000	4.6%

小数点第2位を四捨五入



平成28年度の  
主要事業を  
お知らせします。

## だれもが主役の桶川をつくる

### 参画・協働

#### ▼男女共同参画推進事業

160万9千円

桶川市第三次男女共同参画基本計画の目標達成に向け、男女共同参画に関する市民の理解を深めるための広報・啓発活動や女性相談などを実施します。

#### ▼地域コミュニティ推進事業

5,472万6千円

地域コミュニティの推進を図るため、各種コミュニティ推進団体への補助金交付など、支援を行います。

#### ▼市民活動サポートセンター運営事業

674万6千円

市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や協働事業の拠点として、市民活動サポートセンターを運営します。

#### ▼協働提案事業補助金

200万円

市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。



# 生きる力を育み次代に繋げる桶川をつくる

## 教育・文化

- ▼旧教育委員会事務局庁舎解体事業 1,700万円  
施設としての機能を終了した旧教育委員会事務局庁舎を解体します。
- ▼ICT教育推進事業 175万円  
児童生徒の理科学習への興味関心を高め、学力向上を図るため、小・中学校のICT教育用タブレットで使用するコンテンツを拡充します。
- ▼いじめ専用ダイヤル設置事業 10万1千円  
いじめに関する専用ダイヤルを設置し、いじめ問題の早期発見、解決を図ります。
- ▼放課後子供教室運営事業 2,071万5千円  
放課後に子どもが安心して過ごせることができる場を確保するため、東小、日出谷小、西小、朝日小に加え、新たに桶川小、加納小、川田谷小に放課後子供教室を開室します。



放課後子供教室 (西小)

- ▼加納公民館昇降機設置事業 5,070万円  
誰でも利用しやすい施設とするため、加納公民館に、新たにエレベーターを設置します。
- ▼駅西口図書館管理事業 8,856万6千円  
昨年リニューアルオープンした駅西口図書館の管理を引き続き、丸善・図書館流通センター共同事業体に委託し、官民連携の利用しやすい施設づくりを進めます。
- ▼総合グラウンド構想策定事業 600万円  
総合グラウンドの整備構想を策定するため、本市に必要とされる施設の機能、規模および整備に向けた方向性を検討します。
- ▼芸術文化祭実行委員会交付金 80万円  
さまざまな分野における市民の創造的な芸術文化活動の活性化を図るため、「おけがわ市民芸術文化祭」を実施する実行委員会に助成します。

# 共に支え合いいきいきと暮らせる桶川をつくる

## 健康・福祉

- ▼桶川版健康長寿プロジェクト事業 2,563万2千円  
高齢者がいつまでも元気に暮らせるよう、健康長寿いきいきポイント事業やおけちゃん健康体操の普及、健康遊具の設置、30代健康診査に加え、60歳のひと妊婦の人を対象とした成人歯科健診を新たに実施するなど、桶川版健康長寿プロジェクト事業を実施します。



オケちゃん健康体操

- ▼病院病後児保育事業 950万円  
保護者の子育ておよび就労などを支援するため、病気の回復期に至らない児童および病気の回復期にある児童の一時保育を実施します。
- ▼朝日放課後児童クラブ整備事業 1億7万3千円  
朝日放課後児童クラブを小学校敷地内に新たに建設します。
- ▼地域包括ケア体制構築事業 193万4千円  
高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、包括的な介護サービスの環境を地域の実態に合わせて、整備します。
- ▼障害者就労支援事業 1,250万円  
障害者の就労を支援するため、職業相談、職場開拓、職場実習支援などを実施します。
- ▼生活困窮者自立支援事業 1,507万4千円  
生活に困窮する人を支援するため、自立相談や就労準備支援などを実施します。

# 環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

## 市民生活

- ▼剪定樹木等再資源化事業 449万5千円  
低炭素でエコなまちづくりを推進するために、公共施設で発生した剪定樹木の再資源化を実施します。
- ▼住宅用新・省エネルギー機器設置費補助金 1,500万円  
環境への負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システムと高効率給湯器の設置費用の一部を補助します。
- ▼粗大ごみ処理施設運転管理の完全民間委託 1,344万6千円  
粗大ごみ処理施設の運転管理業務を民間に委託します。
- ▼備蓄用防災倉庫設置事業 746万7千円  
災害時に備えるため、避難所に備蓄用防災倉庫を設置するとともに、非常用食糧および資材などを備蓄します。
- ▼市内循環バスルート等検討事業 501万5千円  
循環バスの更なる利便性向上を図るため、地域公共交通会議を設置し、循環バスルートなどの見直しを検討します。

- ▼勤労福祉会館耐震改修事業 2億6,140万円  
勤労福祉会館の耐震性を向上させるための耐震補強工事を行うとともに、施設全体の改修工事を行います。



勤労福祉会館

- ▼消費者行政推進事業 644万6千円  
消費生活センターの開設日を週5日に拡大し、消費者への啓発活動や悪質商法、詐欺などの被害に対する相談体制の充実を図ります。

# みどりや調和した暮らしやすい桶川をつくる

## みどり・都市基盤

- ▼保存樹木等指定奨励金 307万1千円  
指定された保存樹木と保存樹林の所有者に対し奨励金を交付します。
- ▼土地区画整理推進事業 4億9,577万5千円  
良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する3組合(上日出谷南・下日出谷東・坂田西)に対し、継続して支援します。
- ▼駅東口整備事業 5億264万9千円  
駅前広場と駅東口通り線を整備するため、用地買収や物件補償などを実施します。また、駅東口のバリアフリー化に向け、エレベーターなどを設置するための設計を実施します。



駅前広場整備例

- ▼坂田寿線整備事業 2億8,075万3千円  
坂田寿線を整備するため、用地買収や物件補償などを実施します。



坂田寿線

- ▼西側大通り線整備事業 3億118万6千円  
西側大通り線を整備するため、用地買収や物件補償などを実施します。
- ▼東部工業団地調整池改修事業 3億3,460万円  
昭和63年に作られた施設である東部工業団地調整池の施設更新を実施します。
- ▼城山公園整備事業 33万8千円  
専用パーベキュー場や駐車場などの新設に向け、埋蔵文化財試掘調査を実施します。



にぎわいと活力ある桶川をつくる

産業

▼道の駅推進事業 623万1千円  
圏央道および上尾道路の開通に伴い、情報発信・地域振興・防災の拠点となる「道の駅」の整備を推進します。

▼旧飛行学校整備事業

9,488万7千円  
旧飛行学校の整備を推進するため、ものつくり大学との官学連携で、既存建物の解体調査保存等の業務を実施します。

▼就農支援補助金

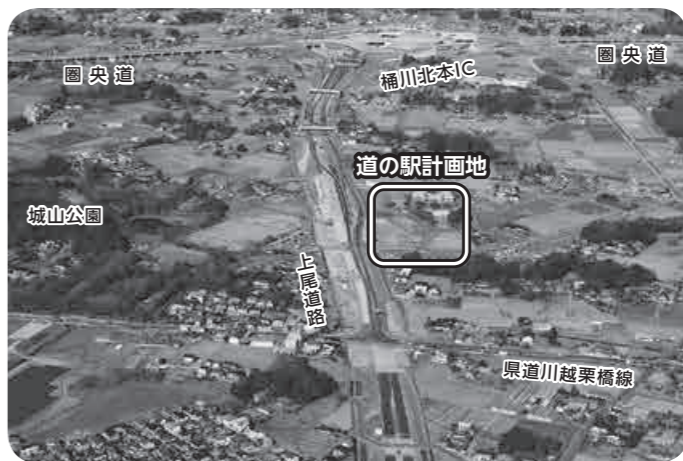
150万円  
新規青年就農者の経営開始直後の所得確保と経営安定化を図るため、補助金を交付します。

▼住宅リフォーム資金補助金

300万円  
住宅環境の向上と市内産業活性化を図るため、住宅リフォーム経費の一部を補助します。

▼桶川市観光協会交付金

1,200万円  
観光事業の振興を図るため、桶川市観光協会が行う事業や運営に対し交付金を交付します。



道の駅計画地▶

▼新庁舎建設事業

8億1,100万円  
平成30年5月の開庁を目指し、旧庁舎の解体、新庁舎の建設に着手します。

▼坂田地区公共施設等整備事業

2,400万円  
坂田集合保留地に民間活力を導入した公共施設などを整備するため、民間整備事業者の選定を行います。

▼埼玉中部資源循環組合負担金

7,093万3千円  
ごみ処理の広域化に向け、9市町村で構成する埼玉中部資源循環組合へ負担金を拠出します。

▼期日前投票所設置事業

530万6千円  
有権者の利便性の向上のため、今夏の参議院議員選挙から桶川マイン内に期日前投票所を設置します。

▼住民票等発行取次事業

72万1千円  
市民サービスの向上のため、川田谷生涯学習センターにおいて住民票等の発行取次業務を行います。

計画的で将来を見据えた桶川をつくる

行財政運営



新庁舎外観イメージ

※各事業は主なものの概要であり、順不同です。

人事異動

平成28年  
4月1日付け

〔〕は旧職名

市長部局

■部長級

秘書室長兼秘書広報課長(昇格)  
甘楽 和彦

企画財政部長(昇格)  
堀口 守〔企画財政部次長兼企画課長〕

総務部参事兼総務部次長兼新庁舎建設推進課長(昇格)  
白根 勉

市民生活部長(昇格)  
栗原 茂〔会計管理者兼会計課長〕

市民生活部参事兼市民生活部次長兼産業観光課長(昇格)  
荒井 光男

健康福祉部長(昇格)  
桐生 典広

■次長級  
健康福祉部次長兼障害福祉課長

企画財政部次長兼人権・男女共同参画課長(昇格)  
安田 直弘

市民生活部副参事兼安心安全課長(昇格)  
折原 和彦

桶川市市民活動サポートセンター所長

市民生活部副参事兼道の駅・飛行学校跡地整備課長(昇格)  
岩崎 克浩〔秘書室秘書広報課長〕

健康福祉部次長兼社会福祉課長(昇格)  
西 嘉朗〔健康福祉部社会福祉課長〕

都市整備部次長兼駅東口整備推進課長(昇格)  
角 裕司

都市整備部次長兼道路河川課長(昇格)  
沖田 圭一〔都市整備部道路河川課長〕

会計管理者兼会計課長(昇格)  
川辺 吉展〔総務部税務課長〕

■課長級  
企画財政部企画調整課長

島田 正弘〔総務部収税課長〕  
総務部総務課長兼選挙管理委員会事務局次長

田村 英与〔選挙管理委員会事務局次長〕  
総務部職員課長

梅津 克広〔総務部総務課長〕  
総務部税務課長

辻本 潤一〔市民生活部環境課長〕  
青木 敬一〔選挙管理委員会事務局次長〕

市民生活部自治文化課長兼桶川市市民活動サポートセンター所長兼桶川市消費生活センター所長

平石 浩〔公民館長兼桶川公民館長〕  
市民生活部環境課長

天沼 貞良  
健康福祉部障害福祉課長(昇格)

池田 えり子  
健康福祉部障害福祉課主幹

健康福祉部高齢介護課長(昇格)

野原 悦子〔健康福祉部高齢介護課主幹〕  
健康福祉部保険年金課長

野口 誠一〔教育部スポーツ振興課長〕  
健康福祉部健康増進課長兼桶川市保健センター館長兼桶川市母子健康センター館長

松川 敬〔健康福祉部保険年金課長〕  
健康福祉部健康増進課主幹

田辺 奈緒子  
健康福祉部健康増進課長兼

桶川市保健センター館長兼  
桶川市母子健康センター館長

坂田 稔〔総務部税務課主幹〕  
都市整備部建築課主幹(昇格)

戸山 照久〔都市整備部建築課主幹〕  
都市整備部区画整理課長兼東部区画整理推進事務所長

瀧本 哲〔都市整備部区画整理課長〕  
都市整備部下水道課長(昇格)

坂巻 達也〔都市整備部下水道課主幹〕

議会事務局

■次長級  
議会事務局次長(昇格)  
椎橋 康弘〔健康福祉部高齢介護課長〕

教育委員会事務局

■部長級  
教育部長  
松本 潔〔教育部参事兼教育部次長〕

■次長級  
教育部次長兼教育総務課長(昇格)  
稲垣 裕司〔市民生活部安心安全課長〕

■課長級

教育部スポーツ振興課長(昇格)  
小島 輝夫〔健康福祉部保育課主幹〕

公民館長兼桶川公民館長  
関根 訪〔教育部教育総務課長〕

歴史民俗資料館長兼川田谷公民館長(昇格)  
滝瀬 利二〔都市整備部道路河川課主幹〕

派遣職員

■部長級  
桶川市商工会派遣(市民生活部付)(昇格)  
鈴木 信次

桶川市商工会派遣(市民生活部付)  
平成28年3月31日付け 退任・退職者

■部長級

石川 清〔秘書室長〕  
賞田 近義〔企画財政部長〕

関根 昌美〔市民生活部長〕  
小山 三郎〔健康福祉部長〕

■次長級  
野原 清治〔市民生活部次長兼道の駅推進課長〕  
新美 清志〔都市整備部副参事〕

金子 和男〔議会事務局次長〕  
■課長級

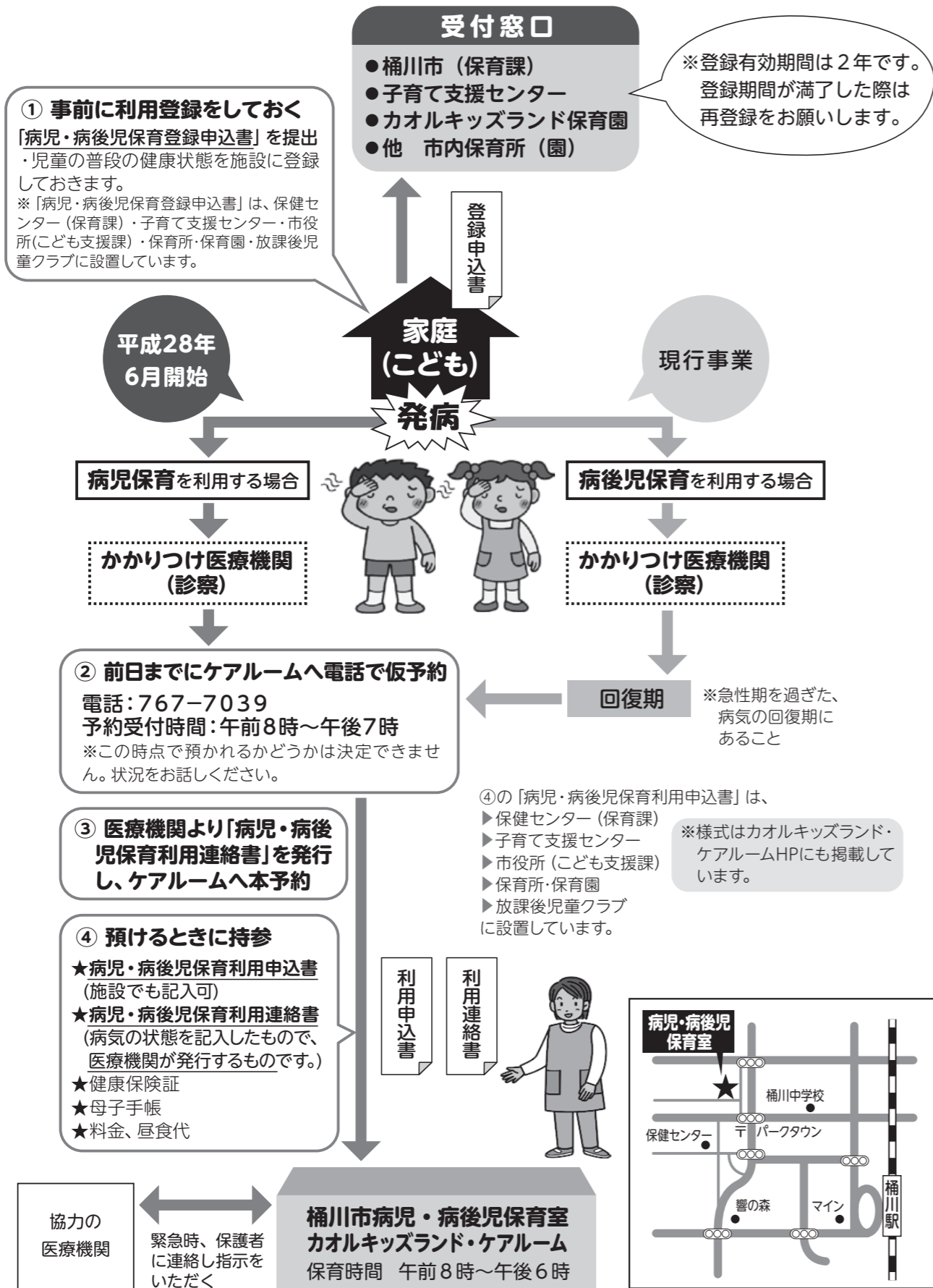
新井 勝則〔下水道課長〕  
橋本 富夫〔歴史民俗資料館長〕

選挙管理委員会事務局の場所が変わりました

選挙管理委員会事務局が、仮設庁舎から分庁舎へ移動しました。



# ● 病児・病後児保育の利用手続き ●



# 6月から 病児保育事業を開始します



詳しくは☞保育課

現在桶川市では、病後児保育事業を社会福祉法人翠陽会に委託して開設しています。子育てをする保護者へ更なる支援を行うため、6月から同施設にて**病児保育事業**を開始します。病気などのため集団生活が困難な時期に、保護者の就労・病気などのやむを得ない理由により家庭で保育できないときに、専用の保育室にて一時的に保育します。

この事業を利用するには、手続きが必要です。

※病後児保育事業で「病後児保育登録申込書」を提出済みの場合は、再登録不要です。

(注：登録有効期間は2年となりますので、登録期間が満了した際は再登録をお願いします)

## 施設紹介

### カオルキッズランド・ケアルーム

住所：桶川市泉1-9-40 マンションまいやしき1B  
電話：767-7039

対象児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に住所を有する生後6か月～小学3年生の児童</li> <li>・集団保育が困難で、保護者が就労、病気などのやむを得ない理由により家庭で保育できないこと</li> <li>・入院して治療する必要はないが、安静が必要な状態であること</li> <li>・症状が安定しており、病気などの急変のおそれがないこと</li> </ul>
定員	4人
利用日及び時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月～金曜日の午前8時～午後6時</li> <li>※要予約</li> <li>・1日単位で連続7日まで(保護者が送迎)</li> <li>※土日祝日・12月29日～1月3日は休み</li> </ul>
利用料金	1日2,500円(半日でも同額) ※別途昼食代400円、スポーツドリンク代100円がかかります。





新規事業

## 妊婦歯科健診・60歳歯科健診

いつまでも自分の歯で食べることは、健康長寿の秘訣です。歯を失う原因となる歯周病は、気づかぬうちに悪化します。歯周病とむし歯を早期に発見するために、市では妊婦と60歳の人を対象とした歯科健診を始めます。



	妊婦歯科健診	60歳歯科健診
対象者	受診日に妊娠している市民 ※歯科治療中の人は対象外	60歳(S30.4.2～S31.4.1生まれ)の市民 ※歯科治療中の人は対象外
実施期間	6月1日(水)開始	6月1日(水)～11月30日(水)
回数・費用	1回・無料	1回・無料
受診方法	体調の良い時(安定期など)に実施医療機関に申し込みください。健診当日は、母子健康手帳と健康保険証をお持ちください。	5月下旬に受診券(はがき)をお送りします。実施医療機関に申し込みください。健診当日は、受診券と健康保険証をお持ちください。

### 実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
朝日内科歯科医院	朝日3-14-10	774-9385
新井歯科医院	東1-4-2	771-1162
市川歯科医院	若宮2-4-1	786-7084
いのうえ歯科クリニック	泉1-8-20	787-9000
岩瀬歯科医院	寿2-1-3	776-0822
うらべ歯科医院	下日出谷848-5	786-9710
オオタ歯科医院	泉1-8-34	786-6757
岡本歯科医院	鴨川1-21-7	786-3418
クマキ歯科医院	泉2-14-40	787-2561
こかつ歯科医院	若宮1-1-14	786-6401
小林歯科クリニック	朝日2-4-15	776-6601
すなが歯科クリニック	坂田1011-1	788-3479
ノーベルデンタルクリニック	若宮1-4-52 埼北SSビル2F	787-5558
野本歯科医院	若宮1-7-3	787-1233
橋口歯科医院	東2-1-16	774-1878
花岡歯科医院	加納1007-3	728-2784
半澤歯科医院	寿2-18-16	774-8174
日出谷歯科医院	下日出谷943-223	786-4118
ひるま歯科医院	南1-2-20 マルイチビル2F	776-4123
望月歯科医院	寿1-15-3	771-1304
本木歯科医院	加納393-3	728-3443
やなぎはら歯科医院	下日出谷西2-1-5	787-6482
ようだ歯科クリニック	西1-1-6	779-9100
ラフィネデンタルクリニック	寿1-11-17	782-4197
リリデンタルクリニック	鴨川1-1-39	789-4188

# 桶川版健康長寿プロジェクト事業 進行中!!

市民の4人に1人が65歳以上となり高齢化が進む中、市民の皆さんがいつまでも元気に生活できるように、市では平成26年度から「桶川版健康長寿プロジェクト事業」を実施しています。

主な取り組みをご紹介しますので、ぜひご利用いただき、健康寿命を延ばしましょう!!



## 健康長寿 いきいきポイント 事業とは・・・



高齢者の健康づくりや外出を促すことを目的とした事業です。市が配布している「健康長寿いきいきポイント事業登録ぶっく」で指定している事業(健診、介護予防事業、生涯学習など)に参加したり、あらかじめ自分で決めた自己目標を達成したり、身近なお気に入りの場所を見つけて紹介した場合などに、ポイントを獲得できます。たまったポイントは、オケちゃんグッズなどの記念品と交換することができます。

昨年は、約2,000人が参加し、健康づくりに取り組みました。

詳しくは☎高齢介護課または  
社会福祉協議会☎728-2221

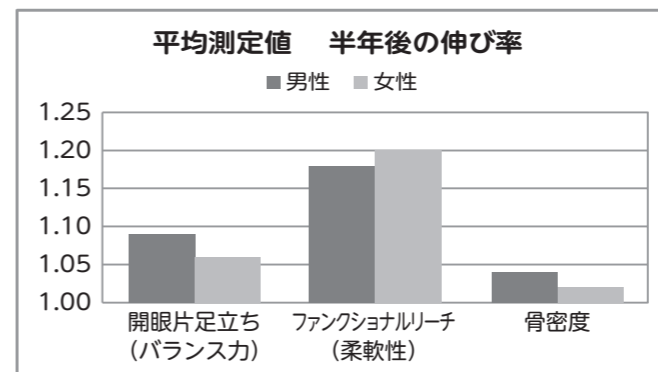
## オケちゃん健康体操

子どもから高齢者まで、楽しく簡単にできる体操です。平成26年の市民まつりで発表して以降、体操サークル、老人クラブなどで行われています。

老人福祉センターでは、日曜・休館日を除き、午後2時から毎日実施しています。昨年のモニター事業で、オケちゃん健康体操を半年続けた結果、バランス力や柔軟性がアップすることがわかりました。(下表参照)

自治会やサークルなどに伺い、オケちゃん健康体操の講習をしていますので、ぜひお問い合わせください。

なお、体操曲と動画はホームページに掲載しています。



詳しくは☎健康増進課

## 健康遊具の設置

市民の皆さんが気軽に健康づくりができるように、公園に健康遊具を設置しています。

平成26年度は駅西口公園、昨年度は坂田弁天公園に設置し、今年度は西側の公園に設置する予定です。各健康遊具の説明板を見て、簡単に使用することができます。



▲坂田弁天公園の遊具

詳しくは☎都市計画課(設置内容)、健康増進課(利用効果など)